

このまちが こどもたちの「さと」になるといいな。涙と笑いがあって、元気になれる「さと」にしたいな。この映画みたいに。

さとにきたら ええやん

監督・撮影：重江良樹 音楽：SHINGO★西成 プロデューサー・構成：大澤一生（「隣人」「フリーダ・カーロの遺品―石内部、綴るように」） 編集：辻井潔（「隣人」「イラク テグリスに浮かぶ平和」）
音響構成：渡辺文彦（「ルンタ」「夏の南 レビ小体型認知症」） 制作協力：神吉良輔（ふとっちょの木）、五十嵐美穂、上田昌宏、吉川諒 機材協力：ビジュアルアーツ専門学校大阪 特別協力：小谷忠典
助成：叡文化庁文化芸術振興費補助金 企画：ガーラフィルム 宣伝・配給協力：ウッキー・プロダクション 製作・配給：ノンデライコ 2015 | 日本 | 100分 | カラー | 16:9 | 5.1ch | DCP

日雇い労働者の街・釜ヶ崎で38年間続く子どもたちの集い場「こどもの里」——。
人情が色濃く残る街の人々の奮闘を描く、涙と笑いあふれるドキュメンタリー！



www.sato-eeyan.com

さどみやうど。

● お目の不自由な方へ当日正午までに連絡ください。午後6時に相模大野駅中央改札口から誘導します。● お耳の不自由な方へ受付にて手話と筆談で迎えします。
字幕・音声ガイド付きバリアフリー上映 視覚・聴覚の不自由なお知り合いもお誘いください。予約不要。直接会場にお越しください。

2018年

11月16日(金)

開場 PM6:30
上映開始 PM7:00

入場料
1000円

会場

相模女子大学グリーンホール
多目的ホール
相模原市南区 相模大野 4-4-1
相模大野駅下車 伊勢丹となり

中学生以下・障がい者の付添いの方 無料
協力：シネマ・チュブキ・タバタ

後援：相模原市 相模原市教育委員会 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会

主催 ● NPO 法人ここずっと 042-745-0676
e-mail: info@cocozutto.jp



いつでもおいでや。 子どもも大人も集まるみんなの“さと”

大阪市西成区釜ヶ崎。“日雇い労働者の街”と呼ばれてきたこの地で38年にわたり取り組みを続ける「こどもの里」。“さと”と呼ばれるこの場所は、障がいの有無や国籍の違いに関わらず、0歳からおおむね20歳までの子どもが無料で利用することができます。学校帰りに遊びに来る子、一時的に宿泊する子、様々な事情から親元を離れている子…そして親や大人たちも休息できる場として、それぞれの家庭の事情に寄り添いながら、地域の貴重な集い場として在り続けてきました。本作では「こどもの里」を舞台に、時に悩み、立ち止まりながらも全力で生きる子どもたちと、彼らに全力で向き合う職員や大人たちに密着。子どもたちの繊細な心の揺れ動きを丹念に見つめ、子どもも大人も抱える「しんどさ」と、関わり向き合いながらともに立ち向かう姿を追いました。



わたしはあなたの味方やで！ 現在、求められている“居場所”の原風景



「こどもの里」の取り組みを通して、画面いっぱいにあふれ出る子どもたちや、釜ヶ崎という街の魅力を捉えたのは、大阪在住の重江良樹監督。「こどもの里」に関心を抱き、関わり、取材を始めてから足かけ7年、いま、初監督作品として本作を完成させました。音楽は地元・釜ヶ崎が生んだヒップホップアーティスト、SHINGO★西成。ストレートで飾らないメッセージの中に、街で生きる人々への熱い思いが詰まったSHINGO★西成の楽曲が、生きることそのものを力強く肯定し、映画全体をあたたく包み込みます。めまぐるしく移り変わる現代社会のなかで、子どもたちを巡る環境も急激に変化している今、あらためて注目されている「こどもの里」の“取り組み”が、これから歩む私たちに問いかけるものとは——？



視覚の不自由な方のための

今回の音声ガイドは

CINEMA Chupki TABATA
サンから提供いただきます！



2016年9月1日にOPENしたチュプキさん。

目の不自由な人も、耳の不自由な人も、車イスの人も、小さなお子さん連れでも、どんな人も一緒に映画を楽しめるユニバーサルシアターとして誕生しました。

わずか20席そこそこの小さな映画館ですが、こだわりの音響設備をもち、何よりもユニバーサル映画鑑賞環境を牽引する映画館として、2017年日本映画ペンクラブ賞 特別奨励賞を受賞している日本一やさしい映画館です。

また、音声ガイド台本作製講習会、音声ガイドナレーション入門講座などのワークショップに取り組んで、音声ガイドの制作・普及を実現しています。今回の『さとにきたらええやん』の上映に際しては、オフィシャルの日本語字幕付き、チュプキさんに音声ガイドを提供いただいて上映します。

やさしくてかわいい映画館、このまちにもあるといいなっ！



▲シネマ・チュプキの内部

各座席には、イヤホンが備え付けられており、音声ガイドはもとより難聴の方には本編を拡声させることもできます。かわいいながら、監督・出演者トークだけでなく多様なイベントも催されています。19時以降はシアターレンタルタイムになります。文字通り、あなたの映画館！

シネマ・チュプキ・タバタ

JR山手線「田端駅」北口から徒歩5分
〒114-0013 北区東田端 2-8-4
TEL&FAX 03-6240-8480

「こどもの里」とは？

1977年設立の「子どもの広場」を前身とし1980年に現在の場所で「こどもの里」を開設。以後、子どもたちの遊び場であると共に、各家庭のケースに応じた短中期的な宿泊機能、長期的な養育をおこなう里親としての機能を持つ。

こどもたちの 遊びと学び 生活の場です

誰でも利用できます。
こどもたちの遊びの場です。
お母さん お父さんの休息の場です。
学習の場です。
生活相談 何でも受け付けます。
教育相談 何でもできます。
いつでも宿泊できます。
緊急に子どもが一人ぼっちになったら…
親の暴力にあったら…
家がいやになったら…
親子で泊まる場所がなかったら…
土・日・祝もあいてます
利用料はいりません



だれとでも楽しめる
バリアフリー上映で

イヤホン付きFMラジオをお持ちください。
ラジオの貸出しもいたします。
(先着20台まで)

コミュニティ・シアター

〈ここdeシネマ〉をつづけていくために、 ちからを貸してくだされませんか？

お客様が増えてくだされば、もちろん、継続していくちからになりますが、見たい作品の字幕や音声ガイドをつくる費用まで含めると、継続していく資金は不足です。〈ここdeシネマ〉継続開催のため、今後とも工夫を重ねたいと考えています。そして、みなさまに人のちからと資金のちからをお貸しくださるよう呼びかけます。



主催



お問合せはこちらへ

NPO法人ここずっと

〒252-0303 相模原市南区相模大野9丁目6番18号
TEL 042-745-0676 FAX 042-742-0447
メール info@cocozutto.jp

後援：相模原市 相模原市教育委員会 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会

〈ここdeシネマ〉

開催カンパ振込口座

横浜銀行相模大野支店

普通 6041388

名義 NPO 法人
ここずっと

※これは内容を読み上げる音声コードです。(表面も)